

王子ネピア(株)と災害時物資供給協定を締結

本市は王子ネピア株式会社（東京都中央区）と「災害時における物資の供給に関する協定」を締結しました。協定は、災害発生時に、市民生活の早期安定を図るため相互が協力し、同社からトイレトーパーやティッシュペーパーなどを優先供給してもらうもの。11月5日の調印式で、同社業務本部長の神野安朗さんは、「連絡体制を構築し、有事の際には物資供給に努力したい」とあいさつされました。



水難事故を想定し救助訓練

水難事故が発生したことを想定し、消防本部が10月18日、22日、23日に豊浜ドック（橘町）で水難救助訓練を実施しました。訓練では、潜水士の資格を有する4人の消防職員が潜水し、海中を環状に捜索するなどして、不明者への対応を確認しました。消防本部では、定期的に水難救助訓練を実施しており、平成29年度は5件の救助出動要請がありました。

空き店舗を再生し活用

富岡商店街で、空き店舗をリフォームし、店舗の再生・活用を図る取組が行われました（主催：阿南商工会議所青年部、阿南市）。11月10日、以前食堂として使われていた空き店舗の修繕が行われました。参加者が持つ技術やアイデアを持ち寄り、壁紙をはったり、いすを作製したりしました。再生された店舗は、地域の交流スペースや移住者向けのお試し店舗などに活用されます。



創作した風景や音の作品を体感

東京藝術大学の学生など4人が、新野町の民泊施設に滞在して創作活動を行い、参加者とともに作品を作る体験型イベント「みんなでつくろう！目と耳で感じる徳島・阿南」が11月2日から4日まで新野公民館で開催されました。約100人が参加し、阿南の風景や音を素材にしたデジタル作品を作り、会場の大画面で映し出したり、コンサートを行ったりして、創作した作品を体感しました。

ナカちゃんバスで外出を楽しみませんか

ナカちゃんバスのダイヤ改正で、羽ノ浦町古毛・明見地区の運行が始まり、羽ノ浦公民館前でも乗り降りができるようになりました。これを記念し11月8日、羽ノ浦公民館で、福祉美容師さんと楽しく話しながらお化粧や髪の毛のセットを体験できる「ふれあい会っぴんメイク」を開催。70歳以上の女性約15人が参加し、身も心も元気になって午後からの外出の話に花を咲かせていました。



f 阿南市フェイスブック 阿南市や地域の出来事をいち早くチェック！

市ホームページからご覧いただけます。
<http://www.city.anan.tokushima.jp/>

News Oasis



まちを彩った 新野高校生のプランター

11月1日、新野高校生徒の皆さんが葉ボタンを植えたプランター20個を市役所に届けてくれました。新野高校では、生徒会が中心となり、昭和60年から校外での環境美化活動に積極的に取り組んできました。市役所や図書館などに30年以上、同校で育てた四季折々の草花のプランターを届けてくれ、訪れた人々の心を和ませました。新野高校の皆さん、ありがとうございました。

熱戦に大声援 大相撲阿南場所

大相撲の地方巡業「大相撲阿南場所」（同実行委員会主催）が10月23日、スポーツセンターで行われ、観客約2,100人が迫力ある相撲を堪能しました。会場では、朝から横綱の稀勢の里や鶴竜、大関の栃ノ心など人気力士の稽古が行われ、詰め掛けた観客は声援を送りました。その後の取組では、力士が激しくぶつかったり、力強く押し合ったりする度に歓声と拍手が会場に響きました。



納税窓口延長と口座振替をPR

本市では、仕事の都合などで平日の時間内に市役所や金融機関に行けない方のために「日曜窓口・平日延長窓口」を開設しています。また市税の納付に便利な口座振替もあります。これらの制度周知を目的に、11月1日、税務課職員がフジグラン阿南と阿南ショッピングプラザ アピカにて、啓発チラシを配布しながら「気軽にご相談ください」と呼びかけました。

駅前が交流の場に あなんフェス開催

J R阿南駅前での交流イベント「あなんフェス in あなん」が10月19日、20日に開催され、乗降客などにぎわいました。市内で地域実習を行う大正大学学生と富岡西高校生徒が駅前でのにぎわいづくりに企画運営したもの。駅前に憩える場を設け、阿南の特産物を使った商品の販売などを行いました。同大学の亀ヶ川朋幸さん（3年）は、「駅前が交流の場になってほしいです」と話していました。

